

中山間地域対策プロジェクトチーム 現場支援地区 活動状況 (10-3月)

No.	市町村名	地区名	分類	主要推進組織	課題	H26年度取組のキーワード
			選定期間		活動状況	
1	安来市	山佐 人口 517人 世帯数 147戸 高齢化率 36.2%	お手本	<ul style="list-style-type: none"> 上山佐地区中山間コミュニティ再生会議 yamasa-club 	<ul style="list-style-type: none"> ○地区計画(地域ビジョン)の策定 [社会教育課「地域力醸成塾」] ⇒●ワールドカフェ方式による意見収集(地元住民37名 10/7) ●以降9回の会議等により意見集約、整理、ビジョン編集 ●地域ビジョン策定(2/16) ○生活環境の整備、空き家対策 ⇒●茨城県からのIターン予定者一名の住居(空家)確保支援 ●旧山佐小学校舎利活用の検討開始(2/9 建築士を交えての現地確認) 	<ul style="list-style-type: none"> 地区計画策定 都市農村交流 生活支援 空き家対策
			H25.6			
2	雲南市	塩田 人口 186人 世帯数 66戸 高齢化率 40.9%	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 塩田地区振興会 	<ul style="list-style-type: none"> ○地区計画の策定 ⇒●計画策定委員会がまとめた「地区計画案」を塩田地区振興会へ答申(1/29) ○地域運営組織の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 地域運営組織 地区計画策定
			H25.2			
3	雲南市	民谷 人口 177人 世帯数 56戸 高齢化率 40.7%	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 民谷地区振興協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ○近隣地区と連携した体験交流事業の展開 ⇒●体験交流事業の実施(10/19、2/22) ●隣接する吉田地区と連携して、秋の地域イベントを集約したパンフレットを作成(9-11月) ●一般社団法人移住・交流推進機構(JOIN)と連携した都市部の企業の人事担当者等を対象とした社員研修向けのモニターツアーの実施(11/13-15) ●緊急雇用創出事業を活用して、体験交流事業の担い手となる人材の配置(3月予定) ○廃校の改修と活用策の検討 ⇒●緊急雇用創出事業を活用して、廃校活用計画の策定をサポートする人材の配置(3月予定) ○空き家対策の推進 ⇒●地区振興協議会に対し、地域資源調査を実施した早稲田大学研究室の学生から空き家の活用方法等の提案(12/9) 	<ul style="list-style-type: none"> 都市農村交流 廃校利活用 空き家対策
			H25.2			
4	出雲市	須佐窪田 人口 3,816人 世帯数 1,146戸 高齢化率 35.7%	お手本 自立	<ul style="list-style-type: none"> (株)未来サポートさだ NPO法人まめだがネット フロンティアアグリネット研究会 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域運営組織の体制強化、6次産業化・ブランド化 ⇒●NPO法人まめだがネット等に対する経営指導[毎月実施、県事業活用] ・処遇改善計画策定[3月予定] ○コミュニティビジネスの展開 ⇒●「ホウコウ活用PJ」・・・長野県戸狩村視察(11/17,18)、ホウコウそば・うどん発表会(2/25) ●「佐田町仕事トラベル」・・・島大生5名を含め8名参加(11/2,3実施) ●「日曜開店イノシシラーメン亭」・・・島根ふるさとフェア出店(500食完売、1/17,18) ●「どぶろく特区」に向けた動き・・・どぶろく研修会開催(12/26)、大田市山口町視察(1/16)等 	<ul style="list-style-type: none"> 地域運営組織 6次産業化 コミュニティビジネス
			H25.2			
5	飯南町	志々 人口 599人 世帯数 253戸 高齢化率 46.7%	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> わっしょい!!志々会 	<ul style="list-style-type: none"> ○地区計画(行動計画)の策定 ⇒●4つのチームを作り「心の通う地域づくり」「お出かけ支援」「UIターン」「文化伝承」を検討 ●PRパンフレット「志々マップ」を作成し、定住相談会において仕事と住まいをセットにして配布 ○生活支援対策 ⇒●町保健福祉課、社会福祉協議会と連携し買物支援策を実施(10/24) 	<ul style="list-style-type: none"> 地区計画策定 生活支援
			H25.6			
6	飯南町	谷 人口 251人 世帯数 96戸 高齢化率 43.8%	潜在力	<ul style="list-style-type: none"> 谷自治振興会 	<ul style="list-style-type: none"> ○農産物加工品の販路拡大 ⇒●ゆず、ブドウ、うめの加工品の商品改良に向けたアドバイザーを活用(9、11、1月) [町事業] ●地区にある養殖場を活用し、ヤマメの加工品開発に向け研修会を実施(9、1月) ○地域拠点(谷笑楽校)の活用・促進 ⇒●ありのまま風景を楽しみながら歩く「フットパス」のリーフレット、地域資源カードの作成 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティビジネス 都市農村交流 交通支援
			H25.2			

No.	市町村名	地区名	分類	主要推進組織	○課題 ●活動状況	H26年度取組のキーワード	
			選定期期				
7	大田市	北三瓶	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 北三瓶よろず会 たねやまびこファーム 百姓天国 	<ul style="list-style-type: none"> ○実施体制の確立、農林業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●集落ビジョンの実践に向けた検討 <ul style="list-style-type: none"> 「農林畜産」 地域農林畜産業のあり方を検討(集落営農未設立地区への対応含む) 「生活環境」 買い物、移動、医療・福祉の視点からヒアリングを実施 「定住交流」 空き家調査(リストアップ、現地調査)の実施 [県事業活用] ○その他、地域独自の動き <ul style="list-style-type: none"> ●北三瓶カレンダー作成 (340部) 	<ul style="list-style-type: none"> 地区計画策定 産業振興 都市農村交流 	
			H25.6				<table border="1"> <tr><td>人口</td><td>570人</td></tr> <tr><td>世帯数</td><td>227戸</td></tr> <tr><td>高齢化率</td><td>43.3%</td></tr> </table>
人口	570人						
世帯数	227戸						
高齢化率	43.3%						
8	美郷町	別府	お手本	<ul style="list-style-type: none"> 別府地域連合自治会 NPO法人別府安心ネット 農事組合法人小松地営農倶楽部 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域運営組織の体制強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●農事組合法人の経営改善支援に向け経営コンサルタントを派遣 [県事業活用] ○共育ツーリズムの具体化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●里山歩き実行委員会で4本のコース設定、マップ作成 広島県世羅町に教育ツーリズムの視察実施 	<ul style="list-style-type: none"> 地域運営組織 都市農村交流 6次産業化 	
			H25.2				<table border="1"> <tr><td>人口</td><td>362人</td></tr> <tr><td>世帯数</td><td>146戸</td></tr> <tr><td>高齢化率</td><td>38.4%</td></tr> </table>
人口	362人						
世帯数	146戸						
高齢化率	38.4%						
9	邑南町	出羽	自立	<ul style="list-style-type: none"> 出羽自治会 	<ul style="list-style-type: none"> ○地区総合振興計画(H21～30年)の具体化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●夢づくりプランを軸とした取組の展開 <ul style="list-style-type: none"> 「総務部」 困りごとを解決する人材活用の検討、新規定住者の確保に向けた検討(人口推計、) 「産業部」 空き家活用による定住事業(改修、UIターン者への賃貸) [定住財団助成金活用] 「生活部」 薪ステーションの運営・出羽型ストーブの販売、エンディングノートの研究、防災委員会の運営支援 「交流部」 地区民大運動会をはじめとした交流事業、子ども会等の振興を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援 産業振興 空き家対策 	
			H26.3				<table border="1"> <tr><td>人口</td><td>913人</td></tr> <tr><td>世帯数</td><td>331戸</td></tr> <tr><td>高齢化率</td><td>37.6%</td></tr> </table>
人口	913人						
世帯数	331戸						
高齢化率	37.6%						
10	川本町	北	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 三原連合自治会 	<ul style="list-style-type: none"> ○実施体制・計画の確立 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●実施体制および地域づくり計画を策定・承認(11/4全体会議) 各グループを中心にH26の取り組みを計画 ○地区計画に基づき小さな取り組みの実践 <ul style="list-style-type: none"> ●「暮らし・生活」「堆肥研究会」「三原をもっと知ろう会」「三原探検隊」「農業・産業グループ」ごとに小さな取り組みを実践。必要や状況に応じて計画を見直しながら活動を蓄積 ※川本町夢プラン応援事業交付金(県:過疎(中山間)地域自立促進特別事業)を活用 	<ul style="list-style-type: none"> 地域運営組織 地区計画策定 生活支援 廃校利活用 	
			H25.6				<table border="1"> <tr><td>人口</td><td>582人</td></tr> <tr><td>世帯数</td><td>255戸</td></tr> <tr><td>高齢化率</td><td>47.6%</td></tr> </table>
人口	582人						
世帯数	255戸						
高齢化率	47.6%						
11	江津市	黒松	お手本	<ul style="list-style-type: none"> 黒松自治区推進協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ○新たな地域コミュニティの確立 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●地区計画の見直しに向けたワークショップの開催(2月) ●外部人材の活用や受入方法を学ぶ講座の受講(12月～2月) [県事業活用] ○空き家対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●地区内にある空き家の実態調査(10月～3月) [県事業活用] ○「いきがい」から「なりわい」への検討 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●岩海苔の生産量拡大に向けた海苔場整備の検討(2月) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域運営組織 コミュニティビジネス 空き家対策 	
			H25.2				<table border="1"> <tr><td>人口</td><td>433人</td></tr> <tr><td>世帯数</td><td>182戸</td></tr> <tr><td>高齢化率</td><td>38.6%</td></tr> </table>
人口	433人						
世帯数	182戸						
高齢化率	38.6%						
12	浜田市	美又	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 美又湯気の里づくり委員会 NPO法人美又ゆめエイト 	<ul style="list-style-type: none"> ○6次産業化の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●売れる商品づくり(黒米焼酎のパッケージ改良、ミニボトル商品化) ●豆腐加工で生じる「おから」を有効活用した菓子類の商品化 ●温泉街で産直市の準備試行 ○美又温泉の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●「アンチエイジング」をテーマにした黒ブランドのメニュー開発 ※石見観光振興協議会「食の魅力づくり事業」活用 ○高齢者の移動手段確保 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●敬老乗車券交付事業の試行実施開始[市事業](H26.10～H27.9) ※県PT「郷づくりカルテ」の緊急性地区を対象 	<ul style="list-style-type: none"> 6次産業化 交通支援 	
			H25.2				<table border="1"> <tr><td>人口</td><td>380人</td></tr> <tr><td>世帯数</td><td>137戸</td></tr> <tr><td>高齢化率</td><td>38.7%</td></tr> </table>
人口	380人						
世帯数	137戸						
高齢化率	38.7%						
13	浜田市	井野	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり推進委員会INO 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域運営組織の体制強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●多様な住民の意見を反映した地域計画の策定着手 ●若者や女性を集めた意見交換の場づくり、仕掛けづくり ●県大生を交えたワークショップの開催 ○次世代定住に向けた仕組みづくり、環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ⇒●地域資源の洗い出し、県大生との外部交流の実施(2月) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域運営組織 廃校利活用 都市農村交流 	
			H26.11				<table border="1"> <tr><td>人口</td><td>878人</td></tr> <tr><td>世帯数</td><td>367戸</td></tr> <tr><td>高齢化率</td><td>46.6%</td></tr> </table>
人口	878人						
世帯数	367戸						
高齢化率	46.6%						

No.	市町村名	地区名	分類	主要推進組織	○課題 ●活動状況	H26年度取組の キーワード
			選定期期			
14	益田市	真砂 人口 408人 世帯数 155戸 高齢化率 45.6%	緊急性	・真砂人	○地域自治組織の事務局体制強化 ⇒●地域自治組織の設立準備 設立準備委員会立ち上げ(9月)、先進地視察(2月) ○地域づくり活動、定住促進に向けた環境整備 ⇒●保育所給食食材供給継続 市内3保育所へ野菜等の給食食材を提供(週2回) ●買い物バス実証実験 社会福祉法人と連携し、2自治会において市内スーパーへ送迎 ●市内スーパーへの「真砂コーナー」設置による、真砂産の野菜販売	地域運営組織 空き家対策
			H25.3			
15	益田市	二条 人口 579人 世帯数 250戸 高齢化率 44.4%	潜在力	・二条里づくりの会	○地区計画の策定 ⇒●3部会(ひと部会、くらし部会、なりわい部会)の事業計画、活動内容のまとめ ○地域づくり活動への取組 ⇒●空き家調査 地域の空き家調査、ランク付け、カルテの作成 ●田舎ツーリズム 先進地視察(11月)、体験交流事業試行(2月) ●ふるさと便 試行(12月)、アンケート、本格実施に向けての課題整理	地区計画策定 空き家対策 コミュニティビジネス
			H26.11			
16	津和野町	青原 人口 724人 世帯数 289戸 高齢化率 40.5%	お手本	・青原地域まちづくり委員会	○地域を挙げた移住者の受入れ ⇒●つわの暮らし推進住宅の入居者に向けた受入準備を開始 「生活の場(学校、買い物など)」や「地域のつきあい(風土、行事など)」を記載したパンフレットの作成 受入体制の準備 ○地区計画の策定 ⇒●策定した計画に基づき事業実施	地域運営組織 地区計画策定
			H25.2			
17	津和野町	畑迫 人口 721人 世帯数 293戸 高齢化率 44.4%	緊急性	・畑迫地域まちづくり委員会	○復興に向けての地域再生意識の醸成 ⇒●災害復興に向けてのPTの関わり方(支援)を協議(名賀地区) 農業に限らず生活面全般に亘る復興支援の必要性を町、県関係部局、農業法人で共有 関係者協議 ○住み続けられる生活環境整備	生活支援 産業振興
			H25.2			
18	隠岐の島町	五箇 人口 1,920人 世帯数 736戸 高齢化率 38.2%	潜在力	・こぞって会 (ふれあい五箇、幸の島協議会、 役場五箇支所ほか)	○地域運営組織の体制強化 ⇒●五箇地区の未来を考え、行動することを目的とした「こぞって会」を設立 ●「こぞって会」による学生インターンシップの受入れ 地域づくりを題材とした意見交換会の開催(学生、町長、地区住民による) ○高齢者等の生活支援対策 ⇒●学童保育の実施(ふれあい五箇) ●改善センターでの定期的な研修・学習会開催の検討(出前町長室、法律相談など) ●集いの場としてオープンカフェの開催	地域運営組織 生活支援
			H26.4			
19	知夫村	知夫 人口 657人 世帯数 326戸 高齢化率 46.4%	潜在力	・和牛改良組合	○既存の牛、牛舎等の財産継承 ⇒●畜産農家への経営状況等に関する実態調査の準備 ①模擬調査の実施 ②地域おこし協力隊の配置(募集中) ○後継者育成プログラムの策定 ⇒●担い手の募集開始(H27年度予定)に向け移住に必要な情報(パッケージ)の整理 畜産以外+副業+暮らし情報 など	産業振興
			H25.8			

14市町村20地区